

# 令和7年12月定例会

## 一般質問要旨

12月8日（月）

1	高橋	壽
2	堤	郁雄
3	佐野	洋平
4	高橋	千夏
5	山村	明

12月9日（火）

1	関谷	幸子
2	木村	芳浩
3	相田	克平
4	植松	美穂
5	遠藤	隆一

12月10日（水）

1	高橋	英夫
2	成澤	和音太
3	鳥海	隆政
4	影澤	夫徳
5	我妻	雄

12月11日（木）

1	太田	克典
2	山田	富佐子

## 米沢市議会

12月8日（月）

## 高 橋 壽 議員

### 1 再生可能エネルギー由来の電力の導入促進に向けて。

- (1) 米沢市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）のカーボン・マネジメント推進委員会が開催されていなかった。このことについてどのように認識しているか。また、今後どうするのか。
- (2) 公共施設の再生可能エネルギー由来の電力への切替えの進捗状況は。また、切替えにより電気料金はどのように変動したか。
- (3) 学校やコミセンなどの指定避難所は新電力の再生可能エネルギー由来の電力への切替えをしない方針とした理由を改めて伺う。
- (4) 学校給食共同調理場の電力を再生可能エネルギー由来の電力とした場合、電気料金は試算額と比較し変動するのか。
- (5) 学校給食共同調理場に太陽光発電施設を設置しなかった理由を電力が安定しないためとしているが、近隣自治体の同様の施設ではそのような問題はない。発電施設にどのような違いがあるのか。
- (6) 学校給食共同調理場の給食残渣のバイオガス発電施設での処理による二酸化炭素排出削減量と運搬による二酸化炭素排出量はどのようになるか。また、市内小中学校給食室と学校給食共同調理場の合計した給食残渣処理による二酸化炭素排出削減量と、給食残渣運搬と給食配送運搬による二酸化炭素排出量はそれぞれどのようになるのか。

### 2 学校給食について

- (1) 米沢市農業振興計画では地産農産物の導入目標を置賜産農産物の重量ベースで示した。第4次米沢市食育推進計画(案)では地産農産物の導入目標を米沢産農産物の金額ベースで示した。その違いは何か。
- (2) 学校給食への地産農産物導入の取組を担う担当部署はどこか。また、2026年度の取組はどのようなものか。

## 堤 郁 雄 議員

### 1 少子化・人口減少対策は有効に行われているか。

- (1) 本市の人口は減る一方であるが、原因は何だと考えているか。
- (2) 本市の人口減少対策予算は子育て支援が主体であるが、それで人口減少を止められるのか。
- (3) 独身者が結婚しやすい環境づくりと補助金の投入をすべきと思うがどうか。

### 2 障がい者支援、特に運転免許証取得等の支援を行うべきではないか。

- (1) 就労継続支援A型事業所に通う人は、原則自力で通わなければならないが、遠方から通う場合、自家用車がないと通勤に大変な不便が生じていることを認識しているか。
- (2) 運転免許証取得は労働人口を増やすためにも必要と考える。支援をすべきではないか。

### 3 ラウンドアバウト交差点を造るべきではないか。

- (1) ラウンドアバウト交差点は交通安全や渋滞緩和に有効と考えるが認識はどうか。
- (2) 成島町の五差路2か所と米沢駅前の交差点の渋滞や危険性を認識しているか。
- (3) 国道や県道が主であるので、国や県と協力して推し進められないか。

## **佐　野　洋　平　議員**

好循環の米沢は可能か。

- (1) 米沢は好循環しているか。好循環の米沢の指標はあるか。それは何か。
- (2) 好循環のための商業環境形成とはどのようなものか。それはあるか。
- (3) 好循環のための工業環境形成とはどのようなものか。それはあるか。
- (4) 好循環のための都市計画はあるか。景観（修景）やランドスケープを主眼に置いた考え方はあるか。どのように考えるか。
- (5) 好循環と文化について
- (6) 好循環と若者について

## **高　橋　千　夏　議員**

### 1 熊出没の長期化を踏まえた対策の構築について

- (1) 予算措置について
- (2) 体制と評価制度について
- (3) 観光への影響について
- (4) 森林環境譲与税の活用について

### 2 子供の主体性を育てる教育について

- (1) 具体的な取組は。
- (2) 子供の休暇制度の導入について

## **山　村　　明　議員**

### 1 自動運転バスの導入について

- (1) 自動運転バスの導入の重要性について
- (2) コンパクトシティーを目指し、公共交通として自動運転バスを位置づけてはどうか。

### 2 熊の被害について

熊の被害後の対応について

12月9日(火)

## 関 谷 幸 子 議員

温泉の力を活用した健康でウェルビーイングなまちづくりができないか。

- (1) 米沢市まちづくり総合計画（案）に重要目標達成指標として記載されているウェルビーイングについての本市の考えは。
- (2) 高齢社会において、健康増進には温泉の役割が重要だと思うが、どう認識しているか。
- (3) クアオルトの考え方を本市に取り入れてはどうか。

## 木 村 芳 浩 議員

- 1 米沢駅前周辺の整備計画について
- 2 皆川球場の施設整備計画のほか、スポーツ施設整備計画について
- 3 ふるさと納税の目標 20 億円は達成できる見込みか。

## 相 田 克 平 議員

- 1 ナショナルジオグラフィック「2026 年に訪れるべき世界の旅行先 25 選」に山形県が選定された効果を最大化するために。
  - (1) 選定の効果をどう捉えているか。効果を最大化するための準備が必要ではないか。
  - (2) 米沢市観光振興計画との整合性は。
  - (3) インバウンド対応を加速化させるべきではないか。
- 2 再生可能エネルギー導入に関する市独自条例が必要ではないか。
  - (1) 県条例の課題をどう考えているか。また本市の考えを伝えているのか。
  - (2) 市独自条例をつくる際の課題は何か。
  - (3) 青森県の再生可能エネルギー共生税のような事業者負担を導入できないか。

## **植 松 美 穂 議員**

1 米沢の子供たちや若者の暮らしの充実を。

- (1) 「米沢市こども・若者会議」を開いてはどうか。
- (2) 子供の居場所についてどう捉えているか。
- (3) 子供たちの移動手段はどのようなものがあるのか。

2 米沢市の中心市街地についてのビジョンは。

- (1) 米沢商工会議所の新会館の開館後に人流はどう変わらるのか。
- (2) ナセ B A東側の道路は車両通行止めにできないか。
- (3) 県立中高一貫校の町なかへの設置は重要ではないか。

## **遠 藤 隆 一 議員**

1 本市の教育等に関する計画及び施策について

- (1) 米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画について
- (2) 本市が思い描く教育政策の方向性について

2 再生可能エネルギーと地域との共生について

- (1) 国のエネルギー政策について本市の視点を問う。
- (2) 脱炭素先行地域づくり事業について
- (3) 再生可能エネルギー条例制定の必要性について

12月10日(水)

## 高橋英夫議員

- 1 まちなか定額タクシーのスタートから3か月が経つが、成果と課題は何か。
- 2 さらなる子育て支援策として、「おむつ定期便」等を導入してはどうか。
  - (1) 「おむつ定期便」を導入してはどうか。
  - (2) 「家事支援サービス」を導入してはどうか。
  - (3) 「ひとり親家庭の受験料補助」を導入してはどうか。
- 3 従来の健康保険証が引き続き使えることを周知すべきではないか。
- 4 本市では「居住サポート住宅制度」の導入を検討しているのか。

## 成澤和音議員

- 1 ふるさと納税の拡大に向けた方策は。
  - (1) ふるさと納税の状況は。
  - (2) ふるさと納税の拡大に向けた今後の取組は。
- 2 稼げる自治体に向けた方策を。
  - (1) ネーミングライツの導入を。
  - (2) 駐車場の有料化による歳入確保を図れないか。

## 鳥海隆太議員

- 1 本市のアイデンティティーをもっと大切にすべきではないか。
- 2 雪国だからこそ雪に強いまちづくりを進めるべきであり、それが市民の幸福につながるのではないか。

## **影澤政夫議員**

- 1 未就学期からつなぐ、不登校抑止のための連携強化について
  - (1) 米沢市児童発達支援センターの利用実態と運営体制について
  - (2) 教育委員会との連携体制と実務フローの明確化について
  - (3) 米沢市版COCOLOプランの実効性のために。

- 2 先生を守り、地域で育てる学校づくりについて

- (1) 新人教師を支える仕組みについて
- (2) ハラスメント対策は「あるか」ではなく、「効いているか」が重要ではないか。
- (3) 校則は納得できる運用を、先生は守られる仕組みを目指すべきではないか。

- 3 よねざわ結婚支援センターの強化策について

- (1) 現状の運用評価と課題について
- (2) 仲人のボランティア制度の導入検討こそ鍵ではないか。
- (3) 結婚から子育てまで、地域で支える伴走支援に向けて。

## **我妻徳雄議員**

- 1 人口減少対策～若者に選ばれるまちづくりについて～

- (1) 人口減少の要因は。
- (2) 本市へのUターン率は。
- (3) 若者に選ばれるまちにするために、何が不足し、何が必要と考えているか。
- (4) 若者に選ばれる広報戦略について

- 2 各種インフラの老朽化による対応等について

- (1) 補装道路等の老朽化対策について
- (2) 米沢市橋梁長寿命化修繕計画について
- (3) 水道施設の老朽化対策について
- (4) 下水道施設の老朽化対策について

12月11日（木）

## 太田克典議員

### 1 市立病院の経営状況の現状と今後の見通しについて

- (1) 市立病院の現在の経営状況はどうなっているか。また、米沢市立病院経営強化プランと令和6年度決算との乖離はどの程度か。
- (2) 経営改善のためにどのような取組を行っているか。
- (3) 今後の経営状況の見通しはどうか。

### 2 放課後児童クラブと小学校の連携について

- (1) 小学校や教育委員会と放課後児童クラブの連携は十分か。
- (2) 今後さらに連携を強化していく必要はないか。

### 3 本市DMOにおける米沢観光推進機構の会員団体の役割等について

米沢観光推進機構を構成する会員団体が果たす役割は何か。また、各団体は会員となることでどのようなメリットが得られるか。

## 山田富佐子議員

### 1 「おしょうしな終活情報登録制度」事業を推進すべきと考えるがどうか。

- (1) 「おしょうしな終活情報登録制度」事業について進捗状況と研究の結果はどうか。
- (2) 孤立死の実態をどのように把握しているか。
- (3) 終活情報登録制度を導入することは、高齢者の将来への安心につながると思うがどうか。

### 2 健やかな毎日を送るための減塩対策について

- (1) 減塩対策の取組と効果について
- (2) 「ナトカリ比」見える化し、減塩に対する市民の意識変革につなげてはどうか。

### 〈メモ用〉

傍聴にあたっては、以下のことにご注意ください。

- 携帯電話等、情報携帯端末並びに電子計算機などは、音を発しない措置をし、及び使用しないこと。
  - 傍聴人は、傍聴席において写真、動画等を撮影し、又は録音しないこと。
  - 議場における言論に対して、公然と可否の表明をし、又は拍手をしないこと。
  - 議場の秩序を乱し又は会議の妨害となるような行為をしないこと。

以上は、米沢市議会傍聴規則で定められた事項の抜粋です。